



Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣️才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F
 会長 柳川和一郎 幹事 宮田敬之佑 会報委員長 土岐甚五郎

才130回 例会 昭和53年3月13日(月) 於 海南商工会議所

1. 開 会 司 会 柳 川 和 一 郎

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. 出席率 75.8% 会員総数 33名 出席者数 25名
 前回修正出席率 84.8%

出席標語 出席でロータリーの心を汲みとろう各会合、(中尾公彦君)

4. ビジター 御前昌一様(和歌山東R.C.) 前田孝造様(和歌山東南R.C.)
 和佐勝様(海南R.C.) 山下米吉様(海南R.C.)

5. メイキャップ 吉田隆一君(3/8 海南R.C.)

6. 会長スピーチ ビジターの方々ようこそお越下さいました。奈良東大寺のお水取りも昨日終了、のどかな春の訪れの間近い事と思います。ショッピングココに御出店された会員の方々も大変だった事と存じます。去る9日、11日と2日間に亘り「物を大切にしましょう」とのキャンペーンによる応募作品の優秀作品とお骨折頂いた学校へ夫々表彰状、賞品を持って御礼を申述べました奥村委員長他委員の方々、御協力頂いた皆さんに厚く御礼申上たいと思います。本年後期は卓話を主体とした例会を進めたいと思いますので宜敷くお願い申します。

7. 幹事報告

○ 例会休会のお知らせ

・有田南R.C. 御坊南R.C. 串本R.C. 夫々3/21(火)祝日に付休会

○ 例会時間変更のお知らせ

・3/27(月)例会は有田南R.C.の認承式出席の為12:30→6:30(夜間例会)

・御出席頂く方 中村雅行君の車に 柳川和一郎君、上南雅延君、

前窪紀文君の車に 岡田雅晶君、吉田隆一君

松田易己君の車に 宮田敬之佑君、坂上充作君、中尾公彦君

○ 「物を大切に」のキャンペーン賞品、学校へのお礼の品物に松田易己君より御寄贈頂き、各学校へ届けました。

SERVE TO UNITE MANKIND 全人類を結びつけるために奉仕せよ

8. 会員卓話 中尾 公彦君

昨年11月21日ゲストとしてお迎をしました、和歌山少年鑑別所々長佐竹清美様が講演に来て頂きまして色々お話を伺いましたが、その時一度鑑別所を見学したいと考えて居りました所良い機会に恵れ2月の終りに行って参りました。本日のテーマとして「家庭に平和を、少年に希望を」と言う事でお話を進めたいと思います。鑑別所のシステムと言うものは法務省の管轄でありまして、悪い少年を拘留する所と言う訳でない、非行少年を教育する所であると言う事で再認識をしました。全国に62ヶ所此の様な所があり近畿では9ヶ所、上、中、下と分れてまして、上は、窃盗位で終わったクラスで両親がそろってる家庭へ帰しても差支えない。中はその次で、下になると全く子供に再起する意欲もないし、社会に出ても迷惑を掛けると言う状態のクラスに区分されている。私の見ました奈良の少年鑑別所は下のクラスで、全国で14才～20才迄を対象とするが奈良は16才～20才を対象として70人収容している、なぜ鑑別所に入らなければならなくなったと言う原因は才1番に両親がいない（和歌山より来ているのは8名）2番目に父はいるが、アルコール中毒、父に愛人が出来た、才3番には夫婦仲が悪い、才4番は妻が蒸発、ヤケ酒家庭環境は以上の様な例が挙げられる。

収容者には保護者会なるものがありますが30%位しか集って来ない。面接が月に1～2回あるが殆んど来ない状態、70名中の非行の種類を聞きますと、内40名が無免許運転で車に関係がある、私達も車で行ったが子供達はたまたま作業中でして、私の車を見ると異状な目付で車を見ると言う事で、想像がつく残りの39名は薬中毒、麻薬、ヒロボンの経験者、又内20名が同棲経験者、一寸見ていると大変可愛いらしい温和に見える。

16才で4～5人の異性と同棲した子もいると聞いてびっくり、26名が暴力団に関係している。小遣を貰い場合によって先輩の糧となる様な色々やらされる、等々で奈良としては全国で最低レベルを収容している。

その後、場内見学個室には鍵、場内で喧嘩をすると独房に入れられる、中の子供は目付が全然違ってる、職員が53名いるそうですが、2人に1.5人～2.0人の監督がいて、手取り足取りの教育をする。

次の段階として4～5名の室に戻る、6帖位にセンベイ布団を敷っぱなしで寒々しい様な部屋で生活をしている。

鑑別所の中で何をするかと言う事になると、朝6時30分起床、夜9時迄みっちり作業が定っていて、社会で乱れた生活を此の中で再教育をする。

スポーツ、文化活動、職業訓練としては、目下国家試験を取ると言う事で、クリーニングを一生懸命やっていました。昼間の1時間の食事は1日144円位の予算内容、夜8時～9時迄は自由時間、テレビを見たり、家へ手紙を書くもよし、9時には必ず就寝するという日課、中で感心した事は過去に犯した罪の同じグループの人達を寄せてディスカッションを行う、それを書かして文章にして残している。

以上の様に厳しい生活訓練以外に罪を直す薬はないという事で中学又以上のレ

ベルで教育していると話して居られました。私の質問として此の子等が社会へ出た時どうなるかとの質問に対し、それを言われるとつらいが、出所人の70%は更生するが30%は逆戻り。20才以上になって社会で又罪を犯すと言うショッキングな数字を聞かされました。我々の身近に自分の子供さえ養えない生活態度の親がいるんだと言う事を知るとともに自分の子供はそれでなくて良かったという思いと、我々の子供達、近所の子供達も良く観察して、温かく見守って行く事が大切と考へます。私の近くにも高校、中学が有りまして、施設に入らねばならぬ子が沢山週りにいる訳です。此の様な人に一度でも見せてあげたいと考へ乍ら帰って来ました。テーマには添えませんが報告旁々私の卓話とします。

会員卓話 藤原 長良君

私、初めて此の席に立たされまして、大変とまどっています。上南会場監督、中尾プログラム委員長より「一つやって見よ」との御指示でありますので、お粗末ですが「物の見方、考へ方」と言う事でお耳を汚す事に致します。

私海南在住23年になります、当クラブへ入会のお許しを頂きまして半月余ヒシヒシと崇高な会の精神と奥深さを勉強中ではありますが、仲々むづかしく、大変だと言う事がわかりました。今は唯それだけです、私達戦前戦中派と申しますか、20代の青春は南海の孤島で恋人もなく、南十字星輝く星空の下で黒いネエーチャンの歌にロマン心をさそわれる過渡期に青春を過した訳です。短い2年余りの経験ですが、今は懐しい思い出の期間でもありました。

それから終戦、戦後の混乱、復興への立上りと20代はたしかに印象の上からは長い期間であった様に思います、復員後は世想に馴れず1年余りは丸遊び、進駐軍にいたづらをして、ジープと拳銃に追われた事もありました。

30代は遊んでも居れず又々学校に戻る、と言う事も考へられず此の道の職業を選び皆さんに御ひいきを頂き乍ら、唯がむしゃらに頑張って40代もアッ！と言う間に過ぎてしまい、現在50を越した今、之から何をして行くか度々考へさせられる今日此の頃であります。

つい最近迄は、国道を車で走って居りまして若い人達に追越されますと、5回に一度は抜き返します、夜中に火事がありますと、縁者の近所ではないか？得意先、友人の近所ではないか？頭を走るものは先づそれ、関係がなければ寒いし寝てしまう。仕事柄職業意識が先づ無難に働く、殊勝にも友人の誘いで黎明講座で朝早くお寺に参ったり、色々の会で講習会セミナーで賢いお話を聞く訳ですが、自分勝手な解釈が入りまして、都合の良い方に考へが走ります、特に近年の経済不況、仕事等々厳しさが増して参りますと、何とはなく気持のゆとりが無くなりまして、自分を見失っていないか、時々反省をせねばならない訳であります。

本日はめづらしく雪日和ビックリする冷たさでした。今屋外の日ざしは何となくやわらいで春はもうすぐ、桜並木の梢の芽もふくらんでまいります、道端の枯草の中から可憐な草花の芽もちらほら見えて来る事でしょう木々の小鳥のさえずり、幼稚園児の可愛い通園姿、老人達の明るい笑顔を見る時我々として何か考へ、する事の余りにも多い事に気付く事だと思ひます。

目下入学試験シーズンですが、東大も此の20日には発表と聞きますと、御子弟のお持ちの方々は大変な事だと思います、ある雑誌で読んだ記憶ですが、有名大学の面接試験の席上「何の為に働くか」との質問に家業を守る為に、喰う為に、妻子を養う為に、色々出たそうですが、正解は「種々の恩に報ゆる為に」働くとの事です。祖先の恩、父母の恩、先生の恩、目上、先輩、友人等々日常朝起きて、そして仕事を終えて床に就く迄、歯磨から食事、衣類、住い、すべて世の人の世話になっています。此の恩へのお返しをする為に働くのだという事です。社会の恩恵に浴している社会人としての私達、混頓とした世相の中で一生懸命、生業に励む中に自分の我を守るかたわら忘れてはならぬもの、為すべくしてなさぬ反省、うるおいのある生活が送れる様、職業人間の深い溝を友誼をもって橋渡しが出来る様、ロータリアンとしての自尊を傷つけぬ様精一杯努力して自信のある人生を送り度いと考へて居ります。

つたないお話でしたが、之で終ります。



ニコニコBOX

土岐甚五郎君（ショッピングココ地下1階に開店しました末長くよろしく、業者の方々有難う）

上南 雅延君（ ” 西口へ出店 ” ）

奥村 匡敏君（青少年奉仕社会奉仕委員会ジョイントで、物を大切にのキャンペーン昨年10月より始め、之でピリオド、多勢の旁々の御援助、御協力有難う）

角谷 勝司君（年次大会に職業奉仕でどうも）

藪根 敏夫君（ ” ）

坂上 充作君（息子が大学卒業出来ます）

追田 博司君（ショッピングココで仕事を頂き皆様のお蔭）

藤原 長良君（ ” ）

前窪 紀文君（ ” ）

宮田敬之佑君（岡田先生に大変お世話になりました）

○ 上南会場監督

本日急拠会場を変更、お詫びします。

次回例会案内 № 131 昭和53年3月20日（月）PM12:30～ 於海南商工会議所

ゲスト卓話 海南税務署長

奉仕……それは感謝の気持から
奉仕するために出席せよ

才 266 地区ガバナー 菅 生 謙 三
1977～78年度会長 柳 川 和 一 郎